

SMBC日興証券における 温室効果ガス排出量の算定・削減に向けた取組み

SMBC日興証券株式会社

2023年5月

温室効果ガス排出量の算定・削減に向けた取組み

- 当社は、SMBCグループの一社として、毎年、温室効果ガス（GHG）排出量の算定・開示^{※1}を行っています。
- GHG排出量の削減に向けて「当社グループが排出するGHGを2030年にネットゼロ」という目標を掲げ、環境負荷軽減への取組みを進めています。

当社におけるGHG排出量の算定方法

- Scope 1、2は、改正省エネ法の算出方法に基づき算出、Scope 3は、独自の基準にて算出しています。

	計測項目	GHG排出量の算定方法
Scope 1	都市ガス、重油	• 請求書および貸主提供のデータより集計し、改正省エネ法の係数にて算出
	ガソリン	• 請求書（給油カード）より集計し、改正省エネ法の係数にて算出
Scope 2	電力、蒸気、温水、冷水	• 請求書および貸主提供のデータより集計し、改正省エネ法の係数にて算出
Scope 3	上下水道	• 請求書および貸主提供のデータより集計し、改正省エネ法の係数にて算出
	通勤、出張	• 出張旅費や通勤交通費の支払データを集計し、環境省公表の排出係数にて算出

GHG排出量削減への取組み

- 当社は、事業活動を通じて、約23千トン（2021年度実績）のGHGを排出しており、そのうち約7割がオフィスにおける電力使用（Scope 2）によるものです。
- 「当社グループ^{※2}が排出するGHGを2030年にネットゼロ」という目標達成に向け、再生可能エネルギー由来電力への切替えや自社所有ビル照明のLED化などによる使用電力の削減を進めています。
- オフィスビルで使用する電力は、本店・本社入居ビル5拠点、支店入居ビル12拠点は再生可能エネルギーに切替え済み、その他オフィスも順次切替え予定です。（2023/4時点）
- また、営業活動等で使用する社有車について、エコカーへの切替えを行っています。



※1 SMFGのホームページにて開示：<https://www.smfg.co.jp/sustainability/report/data/#ac05>

※2 対象は、子会社等を含む当社グループ13社の排出量

- 当社のサステナビリティへの取組みについて、ホームページでご紹介しています。

<https://www.smbcnikko.co.jp/csr/index.html>

【ご照会先】SMBC日興証券株式会社 経営企画部サステナビリティ推進室

mailto: sustainability_list@smbcnikko.co.jp

- 本資料は、当社グループのサステナビリティへの取組みについて広く知っていただくことを目的に作成しており、有価証券の取引その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は当社が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成されていますが、明示、黙示に関わらず内容の正確性あるいは完全性については保証するものではありません。
- 本資料に記載されたサービスのご提供および商品等へのご投資には、サービスおよび商品ごとに所定の手数料や諸経費等をお客さまにご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等リスクは異なりますので、上場有価証券等書面または当該商品の契約締結前交付書面、お客さま向け資料をよくお読みください。